

2025.11.1  
vol.102

# かわら版

ご自由に  
お持ち帰り下さい

もっといきいき健康に！ 地域がつながる医療と介護を目指して



絵／ザ・キャビンカンパニー

## Contents

- 下肢静脈瘤に対するカテーテル治療のご案内 ..... 2  
慢性腎臓病の早期発見・治療の重要性と臼杵病院における透析管理について ..... 3  
臼杵病院新看護体制 ..... 3  
樺～たすき～ 臼杵市長 西岡 隆氏 ..... 4    インフォメーション ..... 4



## 下肢静脈瘤に対するカテーテル治療のご案内

—— 負担の少ない「グルー治療（接着剤治療）」について ——

帰巖会みえ病院

副院長（血管外科）

田中

秀幸

下肢静脈瘤では表在静脈である伏在静脈に逆流が生じ、足の静脈がこぶのように浮き出ます。

心臓にもどる血液が逆流することで足に血液がうっ血し足がつる、むくむ、痛む、だるい、皮膚の色素沈着、繰り返す湿疹やただれなどの症状が生じます。  
症状のある静脈瘤に対して手術を行います。

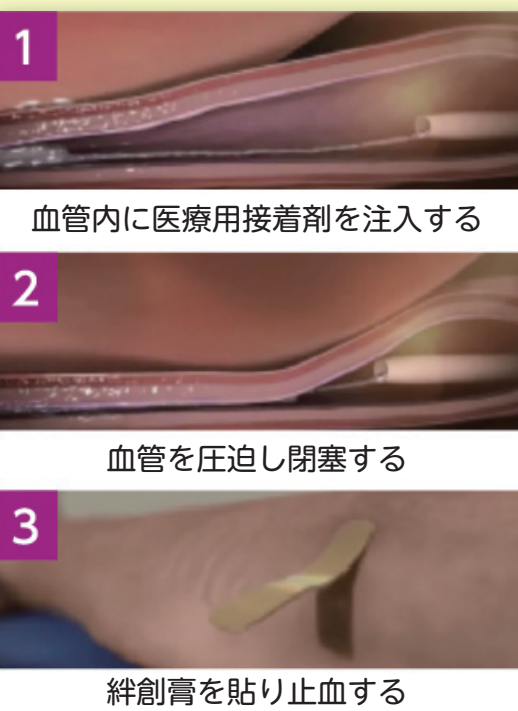


### どんな症状？

- 足がつる・むくみ・痛む・だるい
- 皮膚の着色（色素沈着）・繰り返す湿疹やただれ
- 蜂窩織炎様の皮膚の発赤

### グルー治療（接着剤治療）

血管内に挿入したカテーテルを通じて血管内に医療用接着剤を注入します。  
血管を皮膚の上から圧迫して閉塞します。



グルー治療（接着剤治療）は熱治療と比べて

- ✓ 麻酔の注射が1回のみで体の負担は軽い
- ✓ 熱を生じないので火傷や神経障害がない

といったメリットがあります。

★グルー治療は、これまでの治療と比べて体にやさしく日帰り治療が可能です。



カテーテルと接着剤（グルー）

お問い合わせは

帰巖会 みえ病院 ☎0974-22-2222  
月曜日～金曜日の13:30～17:00の間で  
電話対応いたします。

血管外科では、閉塞性動脈硬化症の治療にも取り組んでおります。  
足の冷感やしびれなど気になる症状がある場合にも遠慮なくご相談ください。

## 慢性腎臓病の早期発見・治療の重要性和 白杵病院における透析管理について

白杵病院  
副院長（腎臓内科） 岩下 智彦

日本の透析患者数は、ここ数年やや減少傾向に転じているものの現在も34万人以上に上ります。高齢者に関しては近年透析導入が増加しており、原因疾患としては高血圧性腎硬化症の割合が拡大しています。高齢化社会を反映したこの変化は、今後の腎臓医療における大きな課題の一つとなっています。

腎臓の異常や機能低下は、「慢性腎臓病（CKD）」といわれ、腎機能（GFR）と尿中蛋白量（アルブミン量）によりG1、G2、G3a、G3b、G4、G5の重症度（GFR45未満）以降では専門的管理によって進行を抑えることが重要です。塩分制限や血圧・血糖コントロールに加え、薬物療法の進歩も腎保護に大きく貢献しています。

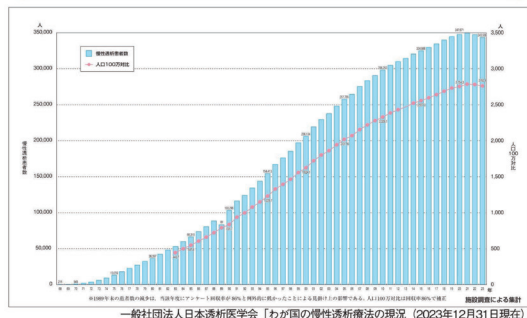
### CKDの重症度分類

表 1-4 CKD 重症度分類		A1	A2	A3
原疾患	蛋白尿区分	正常	微量 アルブミン尿	顕性 アルブミン尿
	尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr 比 (mg/gCr)	30未満	30～299	300以上
高血圧性腎硬化症 腎炎 多発性骨髄腫 移植腎 不明 その他	尿蛋白定量 (g/日) 尿蛋白/Cr 比 (g/gCr)	正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿
		0.15未満	0.15～0.49	0.50以上
GFR 区分 (mL/分/1.73m <sup>2</sup> )	G1	正常または高値 ≥90		
	G2	正常または軽度低下 60～89		
	G3a	軽度～中等度低下 45～59		
	G3b	中等度～高度低下 30～44		
	G4	高度低下 15～29		
	G5	高度低下～末期腎不全 ＜15		

重症度は原疾患・GFR区分・蛋白尿区分を合わせたステージにより評価する。CKDの重症度は死亡、末期腎不全、心血管死・発症のリスクを色々のステージに基づき、黄色、オレンジ、赤の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。  
(KDIGO CKD guideline 2012 を日本人用に改定)

CKD診療ガイド2024 P8より抜粋

(1) 慢性透析患者数（1968-2023年）と有病率（人口100万対比、1983-2023年）の推移（図1）



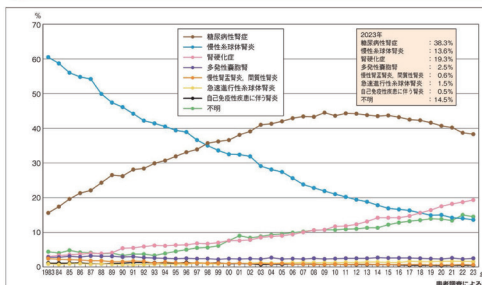
一般社団法人日本透析医学会公式HPより引用

その中でもSGLT2阻害剤は、近年もっとも注目されている腎保護薬の一つです。尿中への糖排泄を促すことで血糖を下げるだけでなく、腎臓の過剰な過を抑え、腎機能低下の速度（GFRスロープ）を緩やかにする効果が示されています。当院でもこの薬剤を積極的に導入しており、透析導入遅延や腎機能保持に良好な結果が得られています。腎臓病は自覚症状が乏しいため、早期発見と継続的な管理が何より大切です。残念ながら透析治療を受ける事になった患者さんに対しては、透析をさしてはいけない方と同等の生活が送れることを目標に日々取り組んでいます。透析装置は最新のものを採用し、

透析合併症の予防・軽減につながる透析濾過（HDF）に対応可能となっており、年齢や全身状態を考慮し積極的に導入しています。また日中仕事をされている方に夜間透析（現在定数に達しており空床なし）を実施し、患者さんの通院負担を軽減するために送迎サービス（祝日は除く）を提供しています。透析患者さんの全身管理については、1名の常勤医を中心に大分大学など4名の非常勤医師の協力のもと、合併症の早期発見や個別対応を行っています。

白杵病院では、引き続き慢性透析を中心に、安全で質の高い透析治療の提供とCKDの早期診断・治療力を入れていきます。

(17) 導入患者 原疾患割合の推移、1983-2023年（図17）



一般社団法人日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現状（2023年12月31日現在）」

一般社団法人日本透析医学会公式HPより引用

## 白杵病院 新看護体制



回復期病棟  
河野 治香 師長

11月から回復期病棟の看護師長に任命された河野です。回復期病棟では、患者さんの多くは住み慣れた自宅や施設へ退院を希望されます。ですが、様々な理由から自身が望む場所へ帰ることができない場合もあり、退院支援に関しては倫理的課題を持つケースも少なくありません。患者さんや家族が望む場所で、退院後の生活が安心して送れるよう多職種と連携を図りながら関わり、「白杵病院に来てよかった」と言ってもらえるよう頑張っていきたいと思っています。



訪問看護  
中野 美穂 師長

この度、回復期リハビリテーション病棟から訪問看護ステーションに異動になりました。これまで、回復期リハビリテーション病棟を立ち上げ、住み慣れた地域でリハビリを受けることができる環境を、多職種と協働し整えてきました。その中で、自宅に帰りたいと願う患者さんが多いことも実感しています。今後は、病棟とこれまでに以上に連携を図り、地域で暮らす方々に寄り添い、安心して生活ができるよう努めて参ります。よろしくお願ひします。





人から人へ絆で繋がっていく



臼杵市長

西岡 隆氏

平成17年1月1日に旧臼杵市と旧野津町が合併し、新臼杵市が誕生して今年で20年。

節目となる令和7年1月に市長となられた西岡市長にお話を伺いました。

#### 【インタビュー】

市長に就任され約8ヶ月が経過し、お忙しい日々だと思います。臼杵市長を志そうと思われたきっかけ等がありましたら教えてください。

#### 【西岡市長】

厚生労働省から2009年、2013年と2回に渡り臼杵市に赴任させて頂きました。豊かな自然と歴史文化に恵まれた臼杵市が大好きになり、この地で子どもを育てたいと思いました。臼杵市の人口減少や少子高齢化を受け止めつつも、豊かな地域資源を生かして新しい風を吹き込みたいと感じていました。国での経験を生かして持続可能な臼杵市を実現させたいという思いから市長を志しました。

#### 【インタビュー】

ご自身の健康のために行っていることやご趣味がございますか？

#### 【西岡市長】

体調管理には日頃から気を付けています。体重が増えないようにジョギングを継続し、週末はゴルフに勤しんでいます。ジョギングは90分くらいかけて海沿いや臼杵川沿いの風情を感じながら12km程走っています。3月に行われた「臼杵市さくらマラソン大会」では、スタートの号砲を鳴らした後、自分も参加者と一緒に走ることを楽しめました。10kmを1時間以内で走り切ることができました。



#### 【インタビュー】

今後の展望や取り組みについてお教え下さい。

#### 【西岡市長】

臼杵市は食や地域の文化にとっても恵まれたまちですが、知名度は高くありません。このまちがたくさんの方に注目されるよう情報発信していきたいと思っています。また、健康づくりも臼杵市のセールスポイントです。臼杵市独自の取り組みであるICT医療ネットワーク「うすき石仏ねっと」を活用し、さらにもう一步踏み込んだよりよい医療体制づくりをめざします。また、給食無償化に加えて、地元産有機野菜を使った給食の取り組みなど、子育て支援にも積極的に取り組んでいます。今後は若い世代への支援にも力を入れていきます。例えば、女性が働きやすい職場環境づくり、あるいは男性が育児休暇を取得しやすい環境づくり等、それらが当たり前を実現できる臼杵市にしたいと思っています。

(インタビュー 臼杵病院事務長 脇坂健史)

## 「健康教室」ひらいてみませんか？

帰巖会では（みえ病院・臼杵病院・大嶋医院）各地域で「健康教室」を開催させて頂ける集会や団体、企業などを募集しています。

リハビリスタッフ、看護師、管理栄養士、ケアマネジャーが「転倒予防と運動」「認知症予防」「栄養と食事」など医療・介護や日々の生活に役

立つ情報を提供します。

いつまでもいきいきと暮らすために「健康教室」をご活用ください。

#### お問い合わせ先

☎0974-22-2222

帰巖会みえ病院 地域担当室 木村



### 豊後大野エリア



帰巖会みえ病院  
〒879-7111  
豊後大野市三重町赤嶺1250番地1  
TEL: 0974-22-2222



介護老人保健施設 泉の里  
〒879-7111  
大分県豊後大野市三重町赤嶺1254番地1  
TEL: 0974-22-7885



ケアホーム青いみちIKI本館  
〒879-7111  
大分県豊後大野市三重町赤嶺1259番地  
TEL: 0974-26-4170



ケアホーム青いみち  
IKIおれんじ館  
〒879-7111  
大分県豊後大野市三重町赤嶺1259番地  
TEL: 0974-22-0102



あさじ町クリニック  
〒879-6222  
大分県豊後大野市朝地町朝地906番地7  
TEL: 0974-64-1234



清川巡回診療所  
〒879-6903  
大分県豊後大野市清川町砂田1877番地3  
TEL: 0974-35-3561

### 臼杵・大分エリア



臼杵病院  
〒875-0023  
臼杵市江無田1154番地1  
TEL: 0972-83-8100



ケアホーム竹あかり  
〒875-0023  
臼杵市江無田1154番地1  
TEL: 0972-83-8110



大嶋医院  
〒879-7501  
大分市竹中2666番地  
TEL: 097-597-0015